

2018 12月 町内会だより

tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※年末年始を除きます

http://tamagawagakuen-chonakai.net
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp

年末特別警戒パトロールのお知らせ

お子様もご参加ください☆
 地区別の予定は次の通りです。

- | | |
|--|--|
| 【1地区】 12月26日(水)18時～19時 12月28日(金)18時～19時 ▶玉園台児童遊園集合 | 【5地区】 12月22日(土)19時～20時 ▶なかよし公園防災倉庫前集合 |
| 【2地区】 ※お菓子・飲み物プレゼント 12月26日(水)20時～21時 ▶きらぼし銀行前集合 | 【6地区】 ※クリスマスプレゼント 12月22日(土)19時～20時 ▶玉ちゃんバス東急台入口バス停付近集合 |
| 【3地区】 ※クリスマスプレゼント 12月22日(土)15時～16時 ▶3丁目児童公園集合 | 【7地区】 ※お菓子プレゼント 12月19日(水)19時～20時 ▶7丁目児童公園集合 |
| 【4地区】 ※お子様にプレゼント 12月23日(日)18時～19時 ▶防災倉庫前集合(教会そば) | 【8地区】 ※プレゼント 12月20日(木)19時～20時 ▶8丁目スタンドパイプ前集合 |

町内会 年末年始のお休み 12月27日(木)～1月6日(日)

成田山・小江戸佐原日帰り旅行

成人部

11月18日(日) お天気にも恵まれ、バス2台総勢93名のバス旅行へ行ってきました。



行きは、混雑なしで予定より30分早く成田山に着き、早速ステンドグラスのある塔へ案内してもらいました。

原則として、一般公開されていない場所の為、我々一行だけが見学するという何となく特別な感慨をもって参拝しました。

その後、本堂の方へ案内され、一般参拝者に混じって、もう一度参拝して来ました。

お昼を予定より30分早くとった後、小江戸佐原へ行き、東薫酒造と言う蔵元でお酒を試飲した後、伊能忠敬資料館の見学をして来ました。

最後に、香取神宮へ行きましたが、駐車場から本殿までの道のりを歩む中で荘厳な趣を感じると共に、丁度本殿で結婚式が行われていて、ひとしきり雅楽の音色が周辺に響き渡り、日本の古き良き時代を偲ぶことができました。

バスの中では行きも帰りもガイドさんが巧みな話術で盛り上げ、爆笑の連続で、帰着後も皆さん名残惜しさでいっぱいの日帰り旅行となりました。

防犯勉強会が開催されました

防犯防災部

11月13日(火)18:30から、さくらんぼホールにて防犯勉強会が開催され37名の方が参加しました。

今回のテーマは「特殊詐欺に騙されない!」。年々増加する特殊詐欺被害に立ち向かう為に、町田警察署生活安全課と町田市市民生活安全課から講師を招き、特殊詐欺の手口と被害状況や対処方法を学びました。講話の中では複数の詐欺事例が映像(劇と解説)を用いて説明されていて、分かり易い内容でした。



また、地域の安全と安心を守る玉川学園駐在所、玉林台駐在所、南大谷駐在所の警察官にも参加していただき、地域の状況をお話していただきました。

更に高校生や大学生などの若い人がアルバイト感覚で「受け子」をやらされ泥沼にはまっていく事例などが紹介され、騙す側にも「被害者」がいる実態が明らかになりました。

町田市は都内で最も被害が多い地域で、特に玉川学園の被害が目立っています。町田市の今年の特殊詐欺被害は既に昨年の被害件数を+20件、被害額では+4000万円(カード手交型の被害を含む)と超えています。カード手交型とはお宅を訪問しクレジットカードやキャッシュカードなどを騙し取る手口のこと、特殊詐欺犯は親切で且つ丁寧さを装い言葉巧みに騙します。オレオレ詐欺も引き続き多発しています。還付金詐欺はオレオレ詐欺以上に騙されやすく、巧みに無人ATMに誘導し携帯電話を通してATM操作に不慣れな方にATMを操作させお金を騙し取ります。架空請求は法務省や裁判所などをかたる葉書や封書が送られてきて訴訟という脅し文句で巧みにお金を騙し取ります。特殊詐欺に騙されない方法はその手口を知ること、一人で対処するのではなく行動する前に家族や友人に相談することです。更に効果的な方法として詐欺対策機能が付いた電話に替えたり、留守録モードに設定したりする方法が紹介されました。

ここで学んだことを活かし、特殊詐欺に騙されないという決意を新たにしました勉強会でした。

今後の予定
餅つき体験会
 12月22日(土) 11:30～13:00
 コミュニティセンター玄関前 小雨決行

こころこころ児童館・保育園・幼稚園 合同防災訓練が行われました

防犯防災部

12月4日(火)10:00から、こころこころ児童館・さくら保育園・中央幼稚園の合同防災訓練が行われ、地域の自主防災隊と玉川学園町内会が協力しました。この訓練には総勢239名の園児と大人が参加しました。

午前9時55分に大地震が発生したとの想定で、3つの施設(こころこころ児童館、さくら保育園、中央幼稚園)から避難施設に見立てたこども広場に避難する訓練が行われました。この訓練に先立ち、無線機を使った通話訓練が行われ、3つの施設から避難施設へ避難者数を伝える訓練と避難施設から3つの施設へ避難開始を伝える訓練が行われました。

こども広場には町田消防署の職員がそれぞれの体験コーナーに待機していて、園児はグループに分かれて煙体験、防災ダック(カードゲーム)、消防服の着衣体験、ポンプ車の搭乗体験を楽しみながら防災について学びました。

最後に、2つのお楽しみイベントが用意されていて今回の防災訓練を印象深いものにしました。

1つ目は年長さんが2チームに分かれて行う消火バケツを使ったバケツリレー競争です。少しだけ水の入った赤いバケツを手渡しで渡していき水かけ役の園児が火元に見立てた黄色いパイロンに水をかけます。5個のバケツを手渡しして早く掛け終わったチームが勝ちとなる競争でしたが、2チームがほぼ同時に終わり引き分けとなりました。園児達の歓声が最も上がった体験でした。

2つ目は消防署員による消防服や酸素ボンベなどの装着の速さを見せるパフォーマンスです。消防署員男女2名が挑戦し宣言通り45秒以内で完了させました。園児のカウントダウンの声が段々と早くなり、見守る消防署員も実演している本人も焦った様子でしたが、宣言通りに完了させ皆さんほっとしていました。実際には26秒ほどで完了しており、これには参加者から驚きの声が上がっていました。



11月11日(日)、9:00～12:00、玉園台児童遊園にて、第1地区、第2地区の合同防災訓練を行いました。

1地区、2地区合わせて27名の参加でした。

今回も町田消防署のご指導をお願いして、心肺蘇生訓練とAEDの取り扱い訓練を行いました。

一方、自主防災隊の独自訓練として、①日除け、

雨除けのためのブルーシート張り、②簡易担架の作り方、③簡易トイレの作り方、④縄梯子による2階からの脱出を想定した、タオルを使っての利用する梯子作り、⑤ロープを活用した「もやい結び」と「巻き結び」の習得等に参加者は真剣に取り組みました。

また、防災倉庫の収納備品を全て取り出し、天日干してゴミ、ダニ等の駆除を行い、生活用水として保管している水の交換も行いました。

年1回の防災訓練でしたが来年も第1地区、第2地区合同の訓練を計画しますので関係者のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



環境施設見学会に行ってきました。

11月21日(水)、心配していたお天気は快晴に恵まれ、世界遺産の素晴らしい富士山を眺めながら参加者49名は富士市の丸富製紙富士根工場に向かいました。

丸富製紙富士根工場は、牛乳パックなどの古紙から日用品のトイレットペーパーを製造する専門工場です。古紙を溶解して原料紙とビニールに分離し、ビニールは焼却して熱源となり、溶解原料紙が巨大な太巻きロール紙からトイレットペーパーになるまでの間の工程での消毒や乾燥に使われます。1リットル牛乳パック空箱30枚からトイレットペーパーが5個位できるそうです。

社長さんの話では「今後、原料となる古紙の入手が困難になると予想されるので、木材から作られるパルプも原料に使えるようにすることも検討している」とのことであり、私たちは更に資源物の分別を進めて、循環型社会に進む一層の努力が大切だと感じました。

午後の柿田川湧水公園では、富士山の伏流水がコンコンと湧き出る川を見学し、その清らかさに驚きました。この川も数十年前には工場排水の垂れ流しでどぶ川と化していましたが、近隣住民の熱心なナショナルトラスト運動により清流を取り戻した環境保護活動の先駆けとして有名で、今でも活動は継続中とのことです。

帰路、沼津のお土産屋でショッピングし、東名高速の渋滞の中、バスガイドさんの楽しいお話を聞きながら無事玉川学園に帰りました。参加された皆様、お疲れさまでした。



ゆずシヤムのつくり方

- ①包丁でむきといた ②実をとり出し、皮を、アクをとるため3回ゆでこぼす



- ③①の皮と②のふさをフードプロセッサーにかける



- ④砂糖を加えてアクをとりながらとろ火で煮る

文・画 村山尚子

この町では庭や玄関先にゆずを植えているお宅をよく目にしますが、収穫されずに実が地面に転がっていることも少なくありません。「もったいないなあ……。シヤムにしたいなあ……。」と私は思っています。だからといって、勝手に収穫して持ち帰ったら盗み人になってしまいますので、自制しています。

また、シヤムも作ります。年末、台所をゆずの清々しい香りいっぱいにしてから、黙々と切ったり煮たりなどをしていると、一年の穢れも浄化されるような気がします。

黄色に仕上がったゆずシヤムは輝いて美しく、パンにのせて食べると、ほのかな苦みが後をひきます。ひん詰めにはれば保存がきき、年を越しても楽しむことができます。

この町のおさんぽ



私の家の庭には、ゆずの木があり、ニメートルほどの高さなのですが、毎年百も二百も実をつけます。とげのある枝に手こずりながらも全て収穫し、近所に配ったり、薬味にしたりお風呂に浮かべたりして活用しています。

あなたの犬のお散歩マナーは大丈夫ですか？



飼い主の軽率な行動が、地域住民の迷惑につながっていることがあります。

- 1 トイレの始末は責任を持って行いましょう
外で排泄をした際は必ず飼い主が始末をしなければいけないため、散歩のときはうんちを取って持ち帰るためのマナー袋とおしっこを流すための水を持ち歩くことが重要です。
- 2 適切な長さのリードの着用
犬の散歩するときに必ず必要なのがリードです。ノーリードや長すぎるリードの場合は誰かに飛びかかったり、道路に飛び出して犬自身も危険なこともあります。散歩中に出会った人や他の犬にノーリードであることが「恐怖心」になっていることを理解しましょう。

回覧板について

『町内会だより』は毎月、第2水曜日に発行しています。町内会だよりに掲載されているイベントの申し込み期限間に合わなくて困っているとの連絡がありました。お手元に届きましたら、速やかに回していただきますようお願いいたします。

資源回収の報告

11月重量は 93.3トンでした

環境部

12月定例幹事会 12月4日

資源物は 当日朝の8:30までに出してください
古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
資源物のお問合わせは 町内会事務所かまたは 大興資源 045-929-4813
資源物の不正な抜き取りを目撃した時は 日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで 725-0438



- <主な決議事項>
- (1) 文化部「街の小さな音楽祭」について
 - (2) 環境部「憩いの椅子」の修繕について
 - (3) 成人部「春の日帰りバス旅行」について

良いお年を
お迎えくださいませ